

平成29年度決算報告

平成29年度の大豊町の決算について報告します。
皆さんの納めた税金が、1年間でどのように使われたか、確かめてみましょう。

一般会計

教育や福祉、道路設備などの
行政の基本的な会計

歳入

59 億 1,244 万円

平成 28 年度 53 億 6,177 万円

対前年度比－5 億 5,047 万円

私たちの生活に置き換えると…

歳出

55 億 2,095 万円

平成 28 年度 49 億 740 万円

対前年度比－6 億 1,355 万円

私たちの生活に置き換えると…

町 税	使用料・手数料 財産収入など	地方交付税など			国・県補助金など	町 債		
6.5% 3 億 8,360 万円	14.5% 8 億 5,971 万円	48.5% 28 億 6,514 万円			15.3% 9 億 239 万円	15.2% 9 億 140 万円		
★年収 自分たちで賄えるお金		★親からの仕送り 全国どこに住んでいても暮らすことが できるようにするためのお金			国・県から目的に対して 補助されたお金	★ローン 国や銀行からの借入		
人件費	物件費	扶助費	公債費	補助費など	繰出金	積立金	建設事業(災害含む)・維持補修費など	次期繰越金
13.8% 7 億 6,300 万円	12.7% 7 億 329 万円	5.9% 3 億 2,850 万円	7.2% 3 億 9,949 万円	15.4% 8 億 5,231 万円	11.9% 6 億 5,697 万円	12.9% 7 億 1,033 万円	20.0% 11 億 678 万円	
★食事 議員報酬や職員給与・手当など	★光熱費 消耗品・光熱水費など	★医療費 など	★ローンの 返済	★町内会費 嶺北広域行政事務組合 負担金・出資金など	★仕送り 特別会計への繰出金など ※後期高齢者医療負担金含む	★預貯金 基本積立	★車の購入費・家の修繕費 道路・給水施設・建物などの整備	

(平成 29 年度 地方財政状況調査より)

平成 29 年度決算に見る台所事情

歳入を見てみると、町税や財産収入など町が独自で確保できた財源は、全体の約 21%で、残りは全て国や県からの仕送りと町債（ローン）となっています。

なかでも歳入全体の約 49%を占める「地方交付税」は、様々な要因により増加することもあります。5 年に一度の国勢調査を基にした人口などの数値が配分の基準となっており、過疎化が著しい本町においては減少傾向にあります。

歳出を見てみると、過去に行った建設事業などのローン返済である公債費が歳出全体の約 7%をしめています。

また普通建設事業は、道路橋梁などの改良や修繕工事をはじめ、簡易給水施設整備や、体験型教育旅行関連施設の整備など、歳出全体の約 20%となっています。

この結果、町の台所事情は年収の約 4 倍の親からの仕送りで 1 年間の生活を賄っていることになります。

平成 29 年度の主な事業

- ◇旧大田口小学校改修事業
……………1 億 8,805 万円
- ◇橋梁長寿命化修繕事業
……………7,325 万円
- ◇穴内 1-2 地区簡易給水施設整備事業
……………5,746 万円
- ◇町道改良・修繕事業 ……………6,921 万円
- ◇がけくずれ住家防災対策事業
……………4,201 万円

積立基金

(町の預貯金等)残高

財政調整基金 5 億 3,422 万円
減債基金 11 億 3,439 万円
福祉基金など 19 億 181 万円

計 35 億 7,042 万円

※定期運用基金や特別会計の基金は
含みません。

健全化判断比率 (財政の健全度)

健全化判断比率	大豊町	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%
実質公債費比率	3.8%	25.00%
将来負担比率	—	350.00%

☆一は、算定の結果「実質赤字がない」ことを表しています。

⇒一般会計の赤字額の程度を表しています。

⇒全会計の赤字額の程度を表しています。

⇒町が返済した借金の返済率を表しています。

⇒町が将来負担する可能性がある実質的な負債が、
どのくらいあるかを表しています。

資金不足率	大豊町	早期健全化基準
簡易水道事業特別会計特別会計	—	20.00%

☆一は、算定の結果「資金不足がない」ことを表しています。

⇒企業会計の悪化の度合いを表しています。

特別会計 特定の収入でその支出が賄えるもの

会計名	歳入	歳出	歳入のうち一般会計 からの繰入金
国民健康保険	10 億 446 万円	10 億 180 万円	2 億 5,782 万円
簡易水道事業	2 億 9,718 万円	2 億 9,718 万円	6,832 万円
介護保険	7 億 3,548 万円	7 億 3,393 万円	1 億 2,335 万円
後期高齢者医療	9,162 万円	9,111 万円	4,349 万円
計	21 億 2,874 万円	21 億 2,402 万円	4 億 9,298 万円

※平成 29 年度は 4 会計合わせて約 3 億円を繰り入れ